



石山と三ツ小島（昭和30年頃）
弓削町『弓削町制施行50周年一記念写真集一』平成15年 から

ふるさと 上島学への招待

⑬



上島町教育委員会
有馬 啓介

近代化遺産のこと

生名島から東を眺めると、弓削島の山々がまるで屏風のように連なっている光景が目に留まります。北から順に追っていくと、三山、立石山、古法皇山、石山（石灰山）が並び、下弓削で高度を下げます。下弓削の南では、久司山がなだらかな山容を見せています。遠くから眺めると、弓削島は急峻な地形の島と比較的なだらかな地形の島が下弓削で接しているようです。

民俗学者宮本常一氏は昭和32年8月に弓削島を訪れ、その時に見聞きしたことを『私の日本地図6 瀬戸内海Ⅱ 芸予の海』（同友館、1969年）の中で記しています。明治の初め頃に下弓削には島を東西に貫く船が通れるほどの水路があったようです。そのようなことを宮本氏は古くから聞いています。当時の下弓削にはどのような風景が広がっていたのでしょうか。

話を少し戻しましょう。生名島から見た石山はとても不自然な山の端（稜線）です。まるでスプーンでえぐられた食べかけのアイスクリームのようなようです。石山には、かつて石灰鉱山があり、露天掘りの結果、現在のような地形になりました。江戸時代後期の文政3年（1820年）に鉱脈が発見されたとされ、明治になると本格的な採掘が始まりました。昭和47年に四阪島製錬所への供給が終了し、石灰鉱山は休山することとなりますが、明治から昭和にかけて石灰業は海運業とともに弓削島の基幹産業でした。

弓削島石灰鉱山跡は、弓削島の明治以降の発展を支えた産業遺産であり、近代化遺産です。石山は緑の中に白く輝く美しさとその歴史から、今も地域にとってシンボリックな存在です。

当たり前の日常のありがたさ

こんにちは、偶数月担当の大西です。上島町民になり9か月目、おかげさまで新たな出会いからつながりが広がりつつあります。散歩や買い物をしている時に、声をかけられることも多くなりました。そんな毎日、楽しく過ごさせてもらっています。

去る3月13日（日）「見えないから見えたもの」DVD上映会は、約50名の方々にご参加いただき、ありがとうございました。開催にあたってご協力いただきました皆様、ご来場いただいた皆様に、この場をお借りし御礼申し上げます。

4月には、熊本や大分が大きな地震に見舞われ、未だに多くの方々が避難生活を余儀なくされています。そんな中、自分には家があり、水があり、食糧があり、寝床がある。当たり前前に過ごしている日常がどれだ

けありがたいことか。こうして日常生活を平穏に送れている、そのことに対する感謝の気持ちを持ち続けていたいと思います。

ここ最近の私の活動ですが、週に数回、小学校球技交歓会に向けてソフトボールの練習をしている弓削小学校生のお手伝いをさせていただいております。そして自分自身も、男性ばかりの大人のソフトボールチームに入れていただき、奮闘しております。約20年ぶりの練習は、足がもつれる、機敏に動けない、肩が上がらない等、衰えを痛感した次第です。

そしてもう一つ、4月より週に1回程度ですが、いきなスポレク公園にスタッフとして従事するようになりました。その活動についてはまた次回、お話したいと思います。



あいさつをするソフトボールチームの子どもたち

島おこし 協力隊 活動報告



島おこし協力隊
大西 美穂



弓削高等学校

<http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



平成28年度入学式

平成28年4月7日(木)に、本校体育館で入学式が行われました。今年度は21名の新入生が弓削高校に入学しました。これから1年間、全校生徒一丸となって弓削高校を盛り上げていきます！



交通安全教室を実施

平成28年4月12日(火)に、本校駐車場で全校生徒対象の交通安全教室を行いました。今回は

伯方警察署のご協力により、交通安全教育車「交通ルールまもるとあんしん号」による自転車シミュレーター等で自転車の正しい乗り方を学びました。本校は昨年度よりヘルメット着用義務化となりましたが、安全をヘルメットだけに頼ることなく、意識して安全な運転を心がけます。



1年生、集団宿泊研修へ

平成28年4月14日(木)からの

2日間、1年生21名が生名の蛙石荘へ集団宿泊研修に行ってきました。1年生の澤田希美さんは、2日間を振り返って、「様々な活動を通して、集団で生活することの大切さを学びました。また、みんなの意外な一面を知ることができ、交流を深め、本当に楽しく充実した2日間でした。学んだ事を忘れず、高校生活に生かしていきたいです。」と話していました。



弓削商船高等専門学校

<http://www.yuge.ac.jp/>



平成28年度入学式を挙行

平成28年4月6日(水)本校第二体育館において、平成28年度入学式が挙行されました。

今年度は本科入学生132名(編入学4名、留学生3名含む)、専攻科入学生3名が入学しました。

訪れた多くの保護者に見守られながら、新入生の学校生活がスタートしました。



新入生オリエンテーション合宿

入学式を終え、4月7日(木)と8日(金)の2日間、新入生は今治市大三島自然の家において、新入生オリエンテーション合宿が行われました。

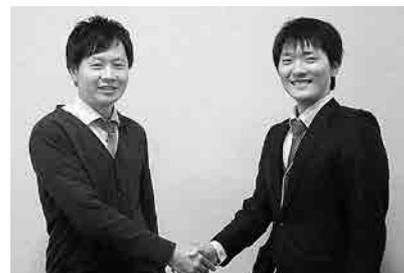


当日は天候に恵まれ、飯ごう炊さんやオリエンテーリングに挑戦し、満開の桜のもと、新しい友情を育むとともに、助け合いの精神を学んでいました。

上島町と人事交流を実施

本校では職員の積極的な人事交流を進め、多様な人材育成を図るため、上島町との人事交流を実施しました。

任期は平成28年4月1日から平成30年3月31日までの2年間で、双方から職員1名を派遣するというものです。本校からは上島町教育委員会生涯学習課へ、上島町からは本校の企画広報室へそれぞれ配属されました。



新入生135名が入学